



PTA会長



田島弘隆

PTAの役割とはなんでしょう。保護者と学校をつなぐ窓口ではないでしょうか。保護者が学校に対して意見があっても誰に言えばよいかわからない、そんな場合の窓口と思います。窓口たるPTAを機能させるには、その担い手の負担を減らすことが重要です。

その一環として本年度はPTAの本部役員を探す負担を減らすため公募制にしたところ、少なからぬ人数の方々が手を上げてくださいました。皆様のご協力に感謝します。

PTA副会長

野極亜也子

本来であれば、家庭教育委員として、会合等を通し他校の委員の方との交流、セミナーに参加することで様々な経験を得られるはずが、全くなく残念でした。また、学校における活動も同様でした。

ただ子ども達はその時の感染状況に応じて行事を実施して頂きました。「中止=諦め」から生じるであろう心の動きを最小限にして頂けたこと、本当に感謝申し上げます。このコロナ禍の中、PTA会員の皆様、各役員の方々、教職員の皆様、一年間ありがとうございました。

PTA副会長

稲葉竜也

PTAで副会長を務めさせていただきました稲葉です。初めてのことでしたが、学校行事に関する話し合いや子供達の事を第一に考えたディスカッションへの参加など、楽しく活動させていただきました。また、市内一斉挨拶運動では、子供たちの元気な姿を間近で見ることができ、子供達の成長と頼もしさを感じました。私自身も皆様と一緒に活動させていただき成長することができました。1年間ありがとうございました。

PTA副会長

江塚 稔

コロナ禍の中、学校生活においてもコロナ感染拡大を防ぐため、多くの学校行事が中止・延期されるなど、先生方や生徒たちにとっても経験したことのないことばかりでしたが、先生方は生徒たちが活躍する姿を我々保護者に何とか見せようと、三密を避ける工夫など、大変苦慮された1年だったと思います。例年通りのPTA活動が出来ませんでしたが、先生方や保護者の皆さんにはPTA活動にご理解ご協力を頂き有難うございました。

PTA書記

萱場真之輔

今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、ほとんどのPTA活動を行うことはできませんでした。

しかし、来年度以降はワクチンなどの接種により、今年度以上に学校の行事などもできるようになり、PTAとしても協力できることが増えていくと思われます。子ども達はもちろん、私たちの子ども達がお世話になっている先生方、学校のためにPTAの力は必要だと思っておりますので、今後も南中のPTA活動にご協力お願いします。

PTA会計

栗田亜妃

新型コロナウイルスと共に始まった一年が終わろうとしています。今年度は学校行事、PTA活動において多くの影響を受けました。そんな中でも体育祭等実行できた行事もあります。これは、校長先生をはじめ先生方のご尽力や保護者の皆様のご協力あってのものだと感謝の念に堪えません。様々な人達に支えられていると生徒たちも実感できた年だったのではないのでしょうか。コロナとの戦いは続きます。今後も引き続き、PTA活動にご理解ご協力をお願い致します。

校外指導部長

石川智恵美

今年は、コロナの影響でほとんどの活動が中止になってしまいましたが、PTAの運営委員会に参加したことで、校長先生やPTA本部役員の方と話ができて、有意義な時間を過ごす事が出来ました。

働く母親が増える中、活動しやすい様な内容に変更したり、部活で運動部が体操着ではなく、Tシャツを着ても良くなった事など、本当にいろいろな意見を取り入れて頂きました。これからも時代に合った活動ができる様にPTA活動が活発に行われることを願います。

文化環境部長

水野寛子

昨今のコロナウィルスの影響により、今年度のスタート時点ではすでに整備作業が中止事項となり、文化環境部のもう一つの柱であるひいらぎ学級の企画運営についても部会の中で慎重に協議した結果、今年度はやむなく中止という決断に至り、部としての活動が全くない一年になってしまいました。ひいらぎ学級を楽しみにされていた皆様には申し訳ない結果となってしまいましたが、この状況下ゆえご容赦いただきたいと思えます。このコロナ禍が少しでも早く収束し、次年度にはひいらぎ学級が開催できるように祈っています。

広報部長

矢崎順子

広報部では年2回「PTA会誌ひいらぎ」を発行しました。コロナ禍にあり、残念ながら様々なPTA活動が中止になってしまいましたが、誌面を通して活動の一端をお伝えできていたら幸いです。

最後になりましたが、お忙しい中、原稿依頼を快く受けてくださった校長先生をはじめ、PTA本部役員の皆様、各専門部長様、発行に携わってくださった先生方、そして読んでくださった皆様にも心より感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。

校長



野口厚

南中PTA運営委員会に年間5回出席し、PTA本部役員の皆様が新しい時代のPTAの姿について、熱心に協議する姿勢に感動しました。

最も印象に残っていることは、来年度の本部役員を選出する手法を、これまでの小学校区制から立候補制にされたことです。全PTA会員と現在の小学6年生の保護者を対象にアンケートを実施したところ、見事に選考枠以上の方が立候補されました。

また、田島会長による、会員が気軽にPTA活動をして欲しいという意向の下、PTA事務局の設置、PTA奉仕作業の必要性、PTA制服リサイクル活動の拡大、PTAだよりの委譲などを協議されたことは、市内で最も進んだPTA改革であると実感しました。

○PTA広報部○

部長：矢崎順子

副部長：大西真由子 坂井清香
安達未紀 佐藤真紀 井上裕美

第1回PTA運営委員会 (R2.4.14)



体育館で距離をとって会議をしました。



PTA運営委員会において、子どもが使う補助教材を確認しました。

第3回PTA運営委員会 (R2.9.2)

学校運営審議会に出席 (R2.7.4)



初めて学校経営に参加！
方針や行事を協議、承認しました。



三P連指導者講習会 (R2.10.17)



「自己肯定感で未来を作ろう！」という演題で新しい自分を発見する!!

PTA校外指導部 (R2.11.11)



青少年健全育成セミナーに参加しました。

市内一斉挨拶運動に参加



生徒会本部役員・マナー委員と一緒に活動しました。

まぼろしのPTAリサイクル活動



PTA広報誌ひいらぎ編集会議 (R2.11.30)



各専門部の活動の写真を編集しました。